

胃潰瘍 十二指腸潰瘍



潰瘍とは粘膜や皮膚の上皮組織に炎症ができて粘膜や組織の一部が欠損した状態をいいます。胃潰瘍と十二指腸潰瘍を総称して消化性潰瘍と呼びます。食べ物を消化する胃液、ストレス、薬物、飲酒、喫煙などを攻撃因子といい、それに対して胃粘液、胃粘膜血流、プロスタグランジン（※）などを防御因子といいます。

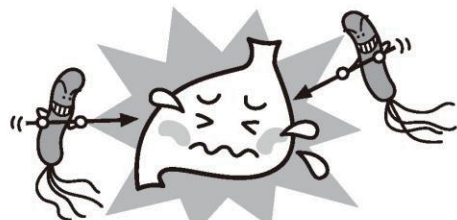
※生体内で合成される生理活性物質胃の血液循環を促進し、粘液などの分泌を促進する。

また、ピロリ菌も大きな要因の一つであることがわかりました。このピロリ菌の感染により傷ついた粘膜が胃酸の刺激を受け続けて傷が深くなることにより、胃潰瘍が引き起こされます。ピロリ菌陽性率は、胃潰瘍では70～80%、十二指腸潰瘍では90～100%です。両者の共通の自覚症状は、胃・十二指腸の粘膜に穴があくほどになると強い上腹部痛が起これ、また潰瘍からの出血があると吐血、下血（黒色便）が起これることがあります。その他の症状としては胸やけ、吐き気、嘔吐、すっぱいげっぷ、食欲不振、貧血などがあげられます。自覚症状がなくても潰瘍が見つかることがあります。気になる症状があれば、早めに受診しましょう。

病名	主な年齢層	病変部位	胃酸の分泌	メカニズム	自覚症状
胃潰瘍	40～50代	胃粘膜	正常かやや少ない	胃粘膜の防御機能が弱まる ↓ 胃酸が胃粘膜を攻撃する	主に食後の上腹部痛
十二指腸潰瘍	20～30代	十二指腸粘膜 (胃酸に対する抵抗力が弱い)	分泌多い	胃酸の分泌が高くなる ↓ 胃酸が十二指腸粘膜を攻撃する	空腹時や夜間に腹痛 (食事により軽減する)

ヘリコバクター・ピロリ

オーストラリアの医師が胃の中にいることを発見し、注目されるようになった細菌がヘリコバクター・ピロリ（ピロリ菌）です。らせん状の細菌で胃の出口付近の幽門部（ピロルス）に好んで住み着くため、この名がつけられました。大きさは幅0.5～1.0μm×長さ2.5～3.5μmで、数本の鞭毛（へんもう）で活発に動き、胃粘膜を覆っている粘液層の中に潜り込み、粘膜の表面に付着して増殖します。この菌は胃粘膜の成分である尿素を分解してアルカリ性のアンモニアを生成します。それによって胃酸を中和し、自分に住み良い環境を作りながら生きています。



ストレス等の攻撃因子と粘液や胃酸イオン等の防御因子のバランスが崩れて発生するといわれてきました

が、その後、ピロリ菌が胃炎を起これ、その菌を除去することににより炎症が軽快することが証明され、ピロリ感染と胃炎や消化性潰瘍との関連が明らかになりました。ピロリ菌感

胃食道逆流症

胃で分泌される胃液は食べ物を消化するだけでなく、食べ物と一緒に取りこんだ細菌を殺菌する働きも持っています。この胃液が食道へ逆流してしまう病気を「胃食道逆流症」と呼びます。

胃で分泌される胃液は、食べ物を溶かす強力な作用を持っていますが、胃壁は粘膜と粘液で保護されているため、胃自体が消化されることはありません。しかし、胃につながる食道には粘液のような防御機構がないため、胃液が逆流して強い胃酸にさらされると、食道に炎症や潰瘍が生じることがあります。

酸っぱいもしくは苦い液体が口まで上がってくることを指します。胸やけは胃から胸にかけて込み上げてくるような熱い感じが特徴です。その他に吐き気、のどの不快感、胸の痛みなどもみられます。

医療機関における治療では、薬を用いて胃酸の分泌量を減らして症状を緩和しますが、日常生活における注意点もしっかりおさえておきましょう。まず食事面では食べ過ぎに注意し、脂っこいものや香辛料、酸味の強いものは避け、食後はすぐに横にならないようにしましょう。



体質改善 漢方相談 ダイエット 処方せん 美容エステ

あさひ薬局 開成本店

どんなことでもお気軽にお電話ください。専門のスタッフが丁寧にお応えします！
TEL:0952-33-0346
FAX:0952-33-0341
営業時間:AM9:00~PM7:00
定休日:日曜・祝祭日

ホームページは
コチラ



あさひ薬局開成店 検索